

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成29年11月2日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9171 URL <http://www.kuribayashishosen.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 小谷 均 (TEL) 03-5203-7982
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	23,269	7.0	1,042	8.3	1,147	14.9	999	65.5
29年3月期第2四半期	21,747	△2.4	962	62.3	998	62.6	604	69.0

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,877百万円(212.8%) 29年3月期第2四半期 600百万円(169.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	79.41	—
29年3月期第2四半期	47.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	54,579	19,438	29.9
29年3月期	52,900	17,649	27.7

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 16,333百万円 29年3月期 14,675百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	1.4	1,900	△18.1	2,000	△15.8	1,500	64.7	119.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(平成29年11月2日)公表いたしました「平成30年3月期第2四半期累計期間における連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	12,739,696株	29年3月期	12,739,696株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	149,789株	29年3月期	148,308株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	12,590,672株	29年3月期2Q	12,593,801株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用・所得環境を背景に消費者の節約志向はあるものの、個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調を持続しております。一方海外では、米国・欧州経済が堅調に推移し、中国経済も政府の経済政策の効果もあり比較的安定した成長が続いておりますが、欧州の政治情勢、米国の政策動向や中国経済の不透明感、近隣国との政治的緊張の高まりなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

この様な経済情勢の中で当社グループは、海運事業においては前年に比べて燃料油価格が上昇したことで燃料油価格変動調整金の増加及び燃料費の増加により増収、減益となりました。

ホテル事業においては、堅調な経営環境のもとで質の高い商品開発や料金コントロールを行い、増収・増益となりました。

不動産事業は概ね順調に推移しております。

事業セグメント毎の業績概況は、次のとおりであります。

(海運事業)

売上高は北海道定期航路において、燃料油価格の上昇に伴う燃料油価格変動調整金の増加により増収となりましたが、北海道航路では紙製品の減少や昨年の台風に起因する農作物の不作により、輸送量は前年を下回りました。ただし、RORO船のスポット配船を行ったことや、近海航路において収益が安定したこともあり、売上高は前年度に比べて14億5千4百万円増(7.1%増)の218億1千7百万円となり、営業費用は前年度に比べて14億4千7百万円増(7.4%増)の210億4千8百万円となったことから、営業利益は前年度に比べて7百万円増(1.0%増)の7億6千9百万円となりました。

(ホテル事業)

堅調な経営環境のもとで、インバウンド個人旅行者や国内顧客獲得のための商品開発やきめ細かな料金コントロールを実施したことで、売上高は前年度に比べて6千4百万円増(5.9%増)の11億4千9百万円となり、営業費用は前年度に比べて6百万円減(0.6%減)の10億円となったことから、営業利益は前年度に比べて7千万円増(88.9%増)の1億4千9百万円となりました。

(不動産事業)

前年度と同様に順調に推移しており、売上高は前年度に比べて、2百万円増(0.8%増)の3億4千2百万円となり、営業費用は前年度並の2億1千7百万円となったことから、営業利益は前年度に比べて2百万円増(1.9%増)の1億2千4百万円となりました。

以上の結果、売上高は前年度に比べて15億2千1百万円増(7.0%増)の232億6千9百万円となり、営業費用は前年度に比べて14億4千1百万円増(6.9%増)の222億2千6百万円となったことから、営業利益は前年度に比べて8千万円増(8.3%増)の10億4千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて16億7千9百万円増加して545億7千9百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が7億4千7百万円、保有株式の時価の上昇などにより投資有価証券が12億7千3百万円増加し、現金及び預金が2億4千8百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて1億9百万円減少して351億4千1百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が2億4千4百万円、借入金が4億4千8百万円増加し、社債が6億4百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて17億8千9百万円増加して194億3千8百万円となりました。これは主として利益剰余金が9億2千4百万円、その他有価証券評価差額金が7億3千万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて2億3千7百万円減少し、64億2千6百万円となりました。各キャッシュ・フロー状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、10億8千2百万円となりました。その主要因は、税金等調整前四半期純利益及び売上債権の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって支出された資金は、6億5千8百万円となりました。その主要因は、有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって支出された資金は、6億6千4百万円となりました。その主要因は、長短借入金の返済及び社債の償還による支出等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成29年11月2日）公表いたしました「平成30年3月期第2四半期累計期間における連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,125,049	6,876,111
受取手形及び売掛金	9,080,689	9,828,281
商品及び製品	52,675	52,423
原材料及び貯蔵品	195,264	194,442
繰延税金資産	167,781	223,170
未収入金	71,993	89,566
その他	437,835	411,379
貸倒引当金	△2,496	△2,741
流動資産合計	17,128,793	17,672,633
固定資産		
有形固定資産		
船舶	26,427,487	26,407,201
減損損失累計額	△502,000	△502,000
減価償却累計額	△18,689,014	△19,112,095
船舶(純額)	7,236,473	6,793,106
建物及び構築物	21,683,917	21,680,167
減価償却累計額	△16,616,148	△16,774,941
建物及び構築物(純額)	5,067,768	4,905,225
機械装置及び運搬具	9,465,298	10,207,040
減価償却累計額	△7,992,072	△8,332,155
機械装置及び運搬具(純額)	1,473,225	1,874,884
土地	9,491,200	9,470,971
リース資産	1,631,768	1,802,550
減価償却累計額	△913,031	△1,000,245
リース資産(純額)	718,736	802,305
建設仮勘定	50,228	83,276
その他	1,982,061	2,103,440
減価償却累計額	△1,676,402	△1,740,802
その他(純額)	305,658	362,638
有形固定資産合計	24,343,291	24,292,408
無形固定資産		
借地権	1,033,258	1,033,258
ソフトウェア	82,631	64,436
のれん	187,905	177,117
その他	60,471	62,093
無形固定資産合計	1,364,266	1,336,906
投資その他の資産		
投資有価証券	8,985,667	10,258,983
長期貸付金	1,163	978
繰延税金資産	160,258	95,664
保険積立金	460,777	467,658
その他	444,432	452,334
貸倒引当金	△36,798	△36,823
投資その他の資産合計	10,015,500	11,238,796
固定資産合計	35,723,059	36,868,111

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
繰延資産		
社債発行費	48,739	39,215
繰延資産合計	48,739	39,215
資産合計	52,900,591	54,579,960
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,194,555	6,439,121
短期借入金	4,761,260	4,827,136
1年内返済予定の長期借入金	1,889,488	2,036,378
1年内期限到来予定のその他の固定負債	609,390	465,878
1年内償還予定の社債	1,098,160	1,263,160
リース債務	176,289	201,044
未払法人税等	659,670	599,506
賞与引当金	393,480	422,780
その他	1,281,849	1,136,044
流動負債合計	17,064,144	17,391,048
固定負債		
社債	2,121,360	1,352,280
長期借入金	6,078,128	6,313,884
長期未払金	4,529,331	4,353,807
リース債務	637,469	705,399
繰延税金負債	1,431,360	1,700,466
役員退職慰労引当金	688,919	684,867
退職給付に係る負債	1,965,390	1,953,917
負ののれん	520,767	480,222
その他	214,222	205,526
固定負債合計	18,186,947	17,750,371
負債合計	35,251,092	35,141,420
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	943,661	946,624
利益剰余金	9,802,950	10,727,177
自己株式	△39,694	△40,353
株主資本合計	11,921,952	12,848,484
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,755,943	3,486,334
繰延ヘッジ損益	△2,105	△1,648
その他の包括利益累計額合計	2,753,837	3,484,686
非支配株主持分	2,973,708	3,105,368
純資産合計	17,649,499	19,438,539
負債純資産合計	52,900,591	54,579,960

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	21,747,577	23,269,002
売上原価	17,551,027	18,937,052
売上総利益	4,196,549	4,331,949
販売費及び一般管理費	3,233,808	3,289,032
営業利益	962,741	1,042,916
営業外収益		
受取利息	220	182
受取配当金	119,957	133,092
助成金収入	34,082	39,903
負ののれん償却額	40,544	40,544
その他	54,676	73,128
営業外収益合計	249,482	286,852
営業外費用		
支払利息	164,836	133,433
その他	48,867	48,727
営業外費用合計	213,704	182,161
経常利益	998,519	1,147,607
特別利益		
固定資産処分益	23,672	474,895
保険解約返戻金	8,376	1,295
その他	—	2,856
特別利益合計	32,048	479,048
特別損失		
固定資産処分損	2,985	7,570
役員退職慰労金	16,334	5,622
仲裁裁定による損失	—	159,684
その他	2,278	2,054
特別損失合計	21,598	174,930
税金等調整前四半期純利益	1,008,969	1,451,725
法人税、住民税及び事業税	327,829	411,561
法人税等調整額	△46,082	△63,247
法人税等合計	281,747	348,314
四半期純利益	727,222	1,103,411
非支配株主に帰属する四半期純利益	123,016	103,635
親会社株主に帰属する四半期純利益	604,205	999,775

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	727,222	1,103,411
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△123,852	773,251
繰延ヘッジ損益	△3,180	457
その他の包括利益合計	△127,032	773,709
四半期包括利益	600,189	1,877,120
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	468,641	1,730,623
非支配株主に係る四半期包括利益	131,547	146,496

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,008,969	1,451,725
減価償却費	1,335,030	1,234,154
のれん償却額	10,788	10,788
負ののれん償却額	△40,544	△40,544
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14,268	269
賞与引当金の増減額(△は減少)	19,560	29,299
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△19,421	△4,051
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	13,467	△11,472
受取利息及び受取配当金	△120,178	△133,275
支払利息	164,836	133,433
固定資産処分損益(△は益)	△20,686	△467,325
投資有価証券評価損益(△は益)	—	1,427
仲裁裁定に伴う損失	—	159,684
売上債権の増減額(△は増加)	250,899	△686,024
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,962	1,074
仕入債務の増減額(△は減少)	△51,109	231,092
その他	△133,783	△226,612
小計	2,406,522	1,683,642
利息及び配当金の受取額	120,178	133,275
利息の支払額	△163,990	△131,144
法人税等の支払額	△251,583	△443,523
仲裁裁定に伴う損失の支払額	—	△159,684
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,111,127	1,082,566
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△601,021	△1,059,783
有形固定資産の売却による収入	73,841	564,654
無形固定資産の取得による支出	△15,561	—
投資有価証券の取得による支出	△7,968	△160,140
その他	134,119	△3,305
投資活動によるキャッシュ・フロー	△416,590	△658,575
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	120,000	280,875
短期借入金の返済による支出	△1,234,203	△215,000
長期借入れによる収入	1,400,000	1,522,000
長期借入金の返済による支出	△1,111,348	△1,139,354
長期未払金の返済による支出	△472,038	△319,035
社債の償還による支出	△676,580	△604,080
リース債務の返済による支出	△114,251	△102,461
自己株式の取得による支出	△330	△658
配当金の支払額	△75,567	△75,548
非支配株主への配当金の支払額	△9,616	△11,633
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,173,934	△664,896
現金及び現金同等物に係る換算差額	722	3,267
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△478,675	△237,638
現金及び現金同等物の期首残高	6,809,396	6,663,753
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,330,721	6,426,115

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,362,775	1,085,523	299,278	21,747,577	—	21,747,577
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	40,241	40,241	△40,241	—
計	20,362,775	1,085,523	339,520	21,787,818	△40,241	21,747,577
セグメント利益	761,729	79,097	121,914	962,741	—	962,741

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しています。なお、当該変更による各セグメント損益に与える影響は軽微であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,817,412	1,149,587	302,003	23,269,002	—	23,269,002
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	40,087	40,087	△40,087	—
計	21,817,412	1,149,587	342,090	23,309,090	△40,087	23,269,002
セグメント利益	769,250	149,425	124,241	1,042,916	—	1,042,916

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

平成30年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自平成29年4月1日 至平成29年6月30日	自平成29年7月1日 至平成29年9月30日	自平成29年10月1日 至平成29年12月31日	自平成30年1月1日 至平成30年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,295	11,973		
営業利益	181	861		
経常利益	281	865		
税金等調整前四半期純利益	127	1,324		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	91	908		
1株当たり四半期純利益	円 7.27	円 72.14	円	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	54,821	54,579		
純資産	18,125	19,438		

平成29年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自平成28年4月1日 至平成28年6月30日	自平成28年7月1日 至平成28年9月30日	自平成28年10月1日 至平成28年12月31日	自平成29年1月1日 至平成29年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	10,837	10,910	11,474	11,136
営業利益	349	613	972	385
経常利益	426	571	1,012	362
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	424	584	1,011	△137
親会社株主に帰属する 四半期純利益 又は純損失(△)	288	315	604	△297
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	円 22.94	円 25.04	円 47.98	円 △23.65
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	53,553	52,487	53,797	52,900
純資産	15,780	16,339	17,917	17,649